

2024(令和6)年1月26日

大津の紫式部ゆかりの地へのおでかけに便利でお得な乗車券 「紫式部 大津周遊チケット」を発売します

～石山寺駅全体を紫色に施すなどゆかりの地めぐりの機運を醸成します～

京阪電気鉄道株式会社(本社：大阪市中央区、社長：平川良浩)では、2024年1月29日(月)に「光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館(以下、大河ドラマ館)」および「源氏物語 恋するもののあはれ展」(会場：石山寺、主催：大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会)がオープンするのにあわせて、「紫式部 大津周遊チケット」を発売します。

本乗車券は、京阪電車大津線全線および京阪バスの石山駅から石山寺山門前が乗り放題になるほか、「大河ドラマ館」および「恋するもののあはれ展」入館券ならびに石山寺入山券への引換券がセットされており、紫式部が源氏物語を書き記したという石山寺をはじめ、物語において光源氏と空蝉の再会の舞台となった逢坂の関跡など、大津の紫式部ゆかりの地へのおでかけに便利でお得な内容となっています。

また、石山坂本線の石山寺駅全体を日本の伝統色であり、かつ「紫式部」をイメージする紫色に施すほか、駅正面に紫式部図(土佐光起筆 紫式部図 石山寺所蔵)の看板を設置することで、ゆかりの地めぐりの機運を高めてまいります。

詳細は別紙のとおりです。



紫式部大津周遊チケット台紙



石山寺駅 駅装飾

【別紙】

1. 「紫式部 大津周遊チケット」について

(1) 京阪電車大津線の駅発売分について

【発売期間】 2024年1月29日(月)～2025年1月31日(金)

【通用期間】 2024年1月29日(月)～2025年1月31日(金)のお好きな1日

【有効区間】 ・当 社：大津線全線(乗り降り自由)

・京阪バス：石山駅～石山寺山門前(乗り降り自由)

【引換券】 ・石山寺入山券

・「大河ドラマ館」「恋するもののあはれ展」入館券

【発売券種】 大人のみ

【発売価格】 2,000円(税込)

【発売場所】 京阪山科、四宮、京阪石山、京阪膳所、びわ湖浜大津、京阪大津京、
近江神宮前、坂本比叡山口の各駅(駅係員配置時間に限り)

【特典】 本乗車券を呈示することで、三井寺、大津市歴史博物館、琵琶湖汽船株式会社などで優待特典を受けることができます。

(優待施設および特典など詳細は券面のQRコードからご確認ください)



乗車券(磁気カード)



引換券

※石山寺内券売所で「大河ドラマ館」「恋するもののあはれ展」
入館券と石山寺入山券に交換してからご利用になれます。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

(2) その他の発売分について

上記大津線の駅発売のほか、以下アプリ内においても同日より発売します。

・KANSAI MaaSアプリ

西日本旅客鉄道株式会社がKANSAI MaaSアプリにて発売する「(ICOCAでGO)紫式部・大津めぐりパス」において本乗車券をセット発売します。

・EX-MaaSアプリ

EX-MaaS内の「EX旅先予約」にて本乗車券を発売します。

いずれもアプリ内でご購入いただき、以下引換駅において「紫式部 大津周遊チケット」とお引換えください。

【引換駅】 京阪山科、京阪石山、京阪膳所、びわ湖浜大津、京阪大津京の各駅
(駅係員配置時間に限り)

2. 駅装飾について

紫式部が源氏物語を書き記した石山寺の最寄り駅であることを明示するため、石山坂本線の石山寺駅全体を紫色に施すほか、案内物などにおいても以下の装飾を実施します。

(1) 駅正面(改札外)の案内表示

【設置日】1月23日(火)

【内容】紫式部図(土佐光起筆 紫式部図 石山寺所蔵)を施した看板を設置します。



紫式部絵図を施した案内表示

(2) ホーム 駅名標

【設置日】1月23日(火)

【内容】石山寺駅ホームに設置の駅名標(2か所)に紫色を施し、駅名文字に石山寺の揮毫を使用します。



駅名標

以上